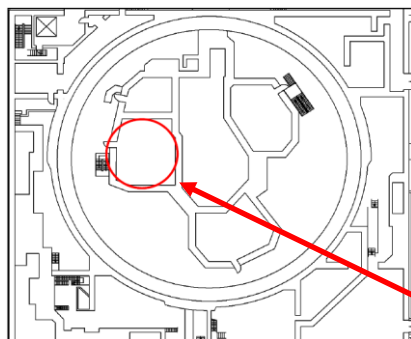


発生場所

原子炉格納容器平面図
(上から見た図)発生場所
(Aループ室)

放射線管理専任者D

ループ室入口

作業責任者A

品質管理専任者B

1次冷却材
ポンプ

蒸気発生器

放射線管理専任者C

作業員E

グリーン
ハウス

当該作業員

作業対象弁

作業状況

グリーンハウス※内にて
弁の点検作業を実施

※原子炉施設内などで放射能汚染した機器や装置の
分解・点検・補修などの作業を行うときに、汚染を他
の区域に広げないように設置する組立式の部屋

グリーンハウス内での作業風景

当該弁



当該作業員

エアラインマスク
着用のイメージ

- ・当該作業員はグリーンハウス内において、当日の午後、約3時間10分、1次系大型弁から約0.5m離れた位置で分解点検を実施していた。
- ・作業終了後、作業計画線量値の0.90mSvを超える1.81mSvの線量を確認した。